



最良の医療・最良の介護を念頭に、患者様、ご利用者様の利益につながるよう検討し、最良のチームを目指して歩みます。

関係機関への情報提供や、セカンドオピニオンなど患者様への利益につながるよう努力して歩みます。

一、職員と共に
一、関係者と共に
一、地域と共に
一、患者様と共に

倉田会の基本理念

倉田会100周年記念史制作にあたり 編纂ご協力のお願い

倉田会では、まもなく創立100周年を迎えます。

現在の医療法人財団倉田会の前身は、大正末期の倉田療院から始まり昭和、平成、令和の時代へと歩みを進めて参りました。

今回100周年記念事業として、記念史制作の運びとなりました。

制作にあたり草創期から昭和初期～戦前～戦後の時代を始め、倉田病院（平塚市明石町）当時の写真や資料をお持ちの方、ご存知の方は、是非ともご一報下さいますようお願い致します。



大正末期 倉田重隆にて「倉田療院」開設

昭和28年12月 「医療法人財団倉田会」設立
「倉田病院」に改名

昭和49年11月 特定医療法人承認

平成8年7月 「しんど老人保健施設」開設
10月 「しんど訪問看護ステーション」開設

平成11年8月 「倉田病院」平塚市東真土へ移設
名称を「くらた病院」に改める

平成16年12月 「えいじんクリニック」開設
平成20年9月 「倉田会メディカルサポートクリニック」開設



医療法人財団倉田会
100周年記念事業準備室 担当 大森
☎ 0463-27-1001 (代表) 内線102
✉ h-omori@kuratakai.or.jp

制 令和3年4月1日発行 (No.31/春号)

作 医療法人財団倉田会 広報部

・ 〒254-0018

発 神奈川県平塚市東真土4-5-26

行 ☎ 0463-53-1955 Fax 0463-53-1957

元 <http://www.kuratakai.or.jp>

【編集後記】春色に包まれ、さあ新年度スタートと心浮き立つはずですが…長引く新型コロナウイルス感染症に翻弄されて、不安や憂鬱さんは増すばかりです。過度なストレス環境は、免疫力低下から感染リスクが高まるようです。病は気からとはよく云うもので、どうやらウィルス・細菌だけが外敵ではなく、周りに不快感や嫌悪感を与える言動もリスクの一因です。

人それぞれ価値観・性格・利害や思惑は異なりますが、「他人に厳しく自分に甘く」は百害あって一利なし…大きな禍根を残すことになります。まずは一人ひとりが、悪影響をもたらす感染源にならぬよう自粛して、共に笑いあえる“心にもワクチン”で免疫力を高めたいものですね。

簡単・手間いらず料理で…
おうち時間を有効に!



☆食材(1人分)

●米	100g
●焼き鳥缶詰	25g
●ごぼう	15g
●しめじ	10g
●まいたけ	10g
●長ねぎ	10g
★調味料	
●みりん	5g
●酒	5g
●水+焼き鳥缶詰のタレ	140g (Ⓐ)



くらた病院 管理栄養士 三上 憲子

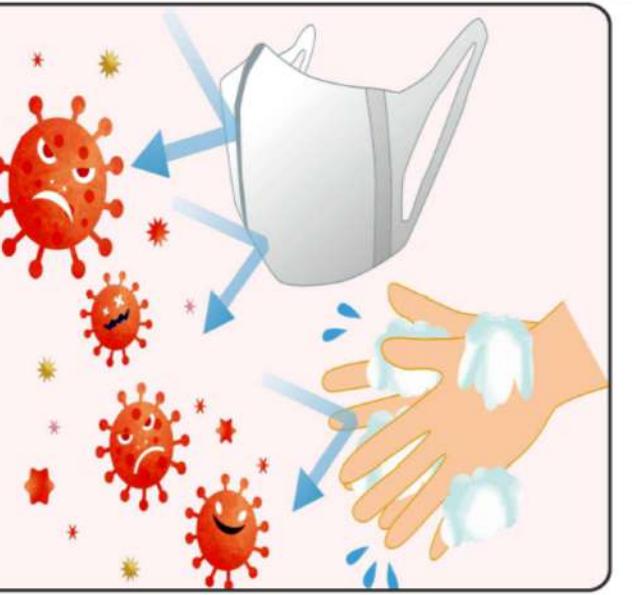
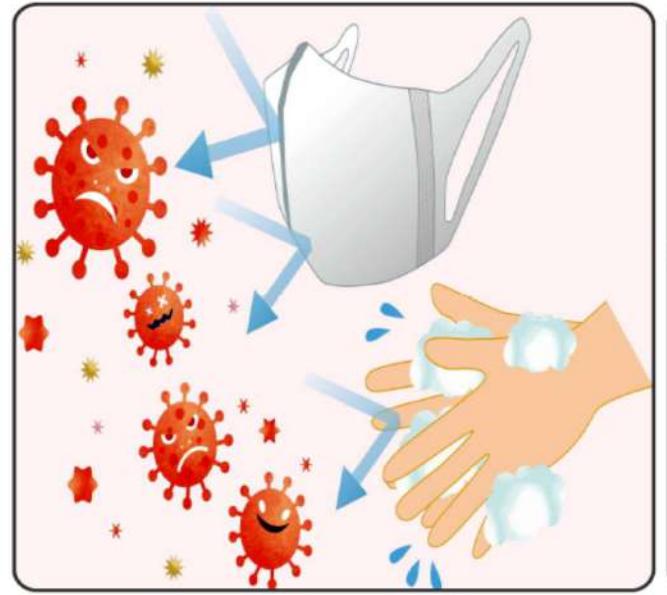
●1人分エネルギー434kcal 【成分:たんぱく質11.7g・脂質3.0g・炭水化物85.4g・カリウム質276mg・リン148mg・塩分0.6g】

おもしやりレシピ
「焼き鳥缶で旦だくさんの炊き込みご飯」

「作り方」



左右の絵で違うところ3ヶ所見つけて下さい。



マスクの正しい着け方



- ①先ずは、しっかりと手洗いから
- ②マスクの内側は触らないようにします
- ③鼻からあごの下まで、マスクを広げてピッタリ覆います

生活機能低下・要介護予防 ← 重症化予防・早期治療 ← 早期発見

- 生活習慣の自己チェック
 - 不適切な食生活をしていませんか
 - 朝食・昼食・夕食の三食規則正しく食べていない
 - 塩分・糖分過多、高脂肪等、高カロリーの過剰摂取気味である
 - 不健康な生活をしていませんか
 - 睡眠不足である
 - 運動不足である
 - 過剰なストレスを抱えていませんか
 - 肥満症
 - 糖尿病
 - 高血圧症
 - 高血压症
 - 脂質異常症
 - 動脈硬化
 - 骨粗しそう症
 - 高尿酸血症
 - 痛風
- 生活習慣病のチェック
 - 脳卒中・脳梗塞等脳疾患
 - 心筋梗塞・狭心症等心疾患
 - 糖尿病の合併症（腎疾患による人工透析・網膜症等失明…）
 - 骨折や悪性腫瘍（がん）…
- 重症化リスク
 - 生活機能低下・要介護
 - 半身麻痺

□認知症等活動制限や介護状態…

現状のまま、未来の自分がどんな疾患に対してもリスクが高いのかを知ることにより、生活習慣や食事の見直しを図り、未然に発症を予防する手立てにもなると考えます。また過去に当健診施設で、受診された方で、忙しくて結果を見れていない、見たけれど意味がわからなかつた等、その都度説明や改善点のアドバイスを致しますので、遠慮なく御相談下さいませ。

コロナ禍の時代、感染対策をしっかりと実施して、より安心・安全の万全な体制で、スタッフ共々、皆様の健康維持増進するための良きパートナーとして、共に歩んでいくことができればと願っております。

倉田会メディカルサポートクリニック
<総合健診施設/完全予約制>

0463-27-1011
<http://www.kuratakai-msc.com>



厚木七沢森林公園近くの自然豊かな森の里病院で外科、内科を19年務め、令和2年5月より、倉田会メディカルサポートクリニック院長に就任しました折井香(かおり)と申します。今後とも宜しくお願い申しあげます。昨今、急速な高齢化の進行と未知のウイルスとの共存、未希有的災害等には、日頃の健康維持増進が何にも勝る大きなチカラとなります。自覚症状がなくても、定期的に自身の身体を見つめ直していくせんか?今は元気だし、特にどこも具合が悪くないから自分には関係ないと思わずには、今からでも様々な感染症や病気予防として、一度生活習慣を振り返り正しい生活の基礎を築くことが大切です。

以上のように生活習慣の見直し、健康診断を受診しないことで、がんや心疾患、脳血管疾患等をはじめ、命に関わる他の病気の発見が遅れてしまうリスクがあります。発見の遅れで、完治できるはずであった疾患や治療の負荷や選択肢が減ってしまう場合があります。

◎備えあれば悪いなし…

倉田会メディカルサポートクリニックでは、総合健診施設として、病気を早期発見して早期治療に繋がるよう、くらた病院や地域連携病院と適切にサポートさせて頂きます。婦人科健診にも力を入れており、女性専用フロアを設けており気兼ねなくリラックスして、健診を受けられるよう体制を整えており、ご好評頂いております。

また、認知症のスクリーニング(MCI)や脳梗塞・心筋梗塞のリスクチェック(Cox・index)、がん、脳卒中・心筋梗塞・糖尿病のリスクスクリーニング(アミノインデックス)等も検査可能です。

現状のまま、未来の自分がどんな疾患に対してもリスクが高いのかを知ることにより、生活習慣や食事の見直しを図り、未然に発症を予防する手立てにもなると考えます。

また過去に当健診施設で、受診された方で、忙しくて結果を見れていない、見たけれど意味がわからなかつた等、その都度説明や改善点のアドバイスを致しますので、遠慮なく御相談下さいませ。

コロナ禍の時代、感染対策をしっかりと実施して、より安心・安全の万全な体制で、スタッフ共々、皆様の健康維持増進するための良きパートナーとして、共に歩んでいくことができます。

